

令和3年度

茨城県図書館協会総会資料

日 時：令和3年5月

会 場：書面開催

1 議 事

- | | |
|------------------------------------|---------|
| (1) 第1号議案「令和2年度事業報告について」 | 1 |
| (2) 第2号議案「令和2年度決算及び会計監査報告について」 | 3 |
| (3) 第3号議案「茨城県図書館協会表彰規定施行内規の改正について」 | 5 |
| (4) 第4号議案「令和3年度事業計画（案）について」 | 7 |
| (5) 第5号議案「令和3年度収支予算書（案）について」 | 9 |

2 表 彰

- | | |
|------------------------|----------|
| 令和3年度茨城県図書館協会功労者表彰について | 10 |
|------------------------|----------|

茨城県図書館協会

茨城県図書館協会会員館名簿

令和3年度

No.	館名	No.	館名
1	茨城県立図書館	42	稲敷市立図書館
2	水戸市立中央図書館	43	かすみがうら市立図書館
3	水戸市立東部図書館	44	神栖市立中央図書館
4	水戸市立西部図書館	45	神栖市立うずも図書館
5	水戸市立見和図書館	46	行方市立図書館
6	水戸市立常澄図書館	47	鉾田市立図書館
7	水戸市立内原図書館	48	つくばみらい市立図書館
8	日立市立記念図書館	49	小美玉市小川図書館
9	日立市立多賀図書館	50	小美玉市玉里図書館
10	日立市立十王図書館	51	茨城町立図書館
11	日立市立南部図書館	52	城里町立桂図書館
12	土浦市立図書館	53	東海村立図書館
13	古河市三和図書館	54	阿見町立図書館
14	古河市古河図書館	55	八千代町立図書館
15	石岡市立中央図書館	56	利根町図書館
16	ゆうき図書館	57	小美玉市美野里公民館
17	龍ヶ崎市立中央図書館	58	大洗町中央公民館
18	下妻市立図書館	59	コミュニティセンター城里
19	常総市立図書館	60	大子町立中央公民館別館 図書館プチ・ソフィア
20	常陸太田市立図書館	61	美浦村中央公民館
21	高萩市立図書館	62	河内町中央公民館
22	北茨城市立図書館	63	常総市地域交流センター
23	笠間市立笠間図書館	64	真壁伝承館
24	笠間市立友部図書館	65	五霞町中央公民館
25	笠間市立岩間図書館	66	境町中央公民館
26	取手市立取手図書館	67	茨城大学図書館
27	取手市立ふじしろ図書館	68	茨城女子短期大学図書館
28	牛久市立中央図書館	69	茨城キリスト教大学図書館
29	つくば市立中央図書館	70	常磐大学情報メディアセンター
30	ひたちなか市立中央図書館	71	筑波大学附属図書館
31	ひたちなか市立那珂湊図書館	72	鯉淵学園農業栄養専門学校図書館
32	ひたちなか市立佐野図書館	73	茨城工業高等専門学校 学術総合情報センター
33	鹿嶋市立中央図書館	75	茨城県立医療大学附属図書館
34	潮来市立図書館	76	つくば国際大学図書館
35	守谷中央図書館	77	筑波技術大学附属図書館
36	常陸大宮市立図書館情報館	78	流通経済大学図書館
37	那珂市立図書館	79	笠間稲荷図書館
38	筑西市立中央図書館	80	常陽史料館史料ライブラリー
39	筑西市立明野図書館	81	茨城県教育図書館・情報センター
40	坂東市立岩井図書館	82	茨城県立点字図書館
41	坂東市立猿島図書館		

議事

第1号議案 令和2年度事業報告について

	事業名	期日	会場	内容	参加人数
議	役員会	02.4月	書面開催 (第1回)	令和2年度総会議事について ・令和元年度事業、決算報告 ・会計監査報告 ・役員改選について ・茨城県図書館協会公共図書館部会会則の改正について ・令和2年度事業計画、予算(案) ・功労者表彰等	全役員
		03.3月	書面送付 (第2回)	令和3年度総会議事について ・令和2年度事業、決算報告 ・令和3年度事業計画、予算(案)	全役員
	総会	02.5月	書面開催	令和2年度総会議事について ・令和元年度事業、決算報告 ・会計監査報告 ・役員改選について ・茨城県図書館協会公共図書館部会会則の改正について ・令和2年度事業計画、予算(案) ・功労者表彰等	75名
	理事会	02.11月	書面送付	・令和2年度上半期事業経過及び下半期事業執行計画についての報告等	全役員
	大学図書館部会総会	02.9月	書面開催	総会 ・令和元年度事業報告、令和2年度事業計画	11名
修	公立図書館長研修会	中止		「図書館と危機管理について」 講師：白河市立図書館 主幹兼副館長 中沢 孝之 氏	
	初任者研修会	中止		「図書館サービスの基本と図書館職員としての心構え」 講師：東京家政大学非常勤講師 芦川 肇 氏 「図書館間協力と県立図書館が行っている支援事業について」 講師：県立図書館 館内サービス課長(認定司書第1163号) 寺田 雄一 氏	
		02.11.6	オンライン	「著作権入門」 講師：県立図書館 司書 岩淵 優衣 氏	44名
	テーマ別研修会	02.10.15 (第1回)	オンライン	「読書バリアフリー法の概要と図書館で充実させるべきサービスについて」 講師：専修大学文学部教授 野口 武悟 氏 「茨城県立点字図書館のサービスについて」 講師：茨城県立点字図書 白石 浩幸 氏	43名
		02.11.19 (第2回)	オンライン	「著作権について」 講師：さいたま市立武蔵浦和図書館 館長補佐 長谷川 清 氏	44名
	児童サービス研修会	中止		「ブックトーク」 講師：関東学院小学校 司書教諭 徐 奈美 氏	
		02.12.11		「図書館とゲーム」 講師：常磐大学ゲーミフィケーション研究会 専任講師 寺島 哲平 氏	45名
	その他の研修	03.2.18	オンライン	「図書(絵本)修理研修会」	25名
		03.2.19	オンライン	キハラ株式会社 川人 拓 氏	30名

	事業名	期日	会場	内容	参加人数
公共図書館地区部会	県北	02.6.11 02.11.20	書面開催 情報提供	総会 情報提供 資料名「図書館の新型コロナ対策ガイド」 吉井潤著/青弓社	全館 全館
	県央・鹿行	02.7月	書面開催	総会	全館
	県南	02.7.2 02.11.17	書面開催 つくば市立中央 図書館	総会 テーマ：超高齢社会における図書館サービス ：高齢者の生きがい創出と社会的スティグマ の解消に向けて 講師：筑波大学図書館情報メディア系教授 ／同附属図書館副館長 呑海 沙織 氏	15館 30名
		03.2.26	オンライン	テーマ：コロナ禍における図書館サービスとは ～新しい図書館のサービススタイルを目指 して～ 講師：京セラコミュニケーションシステム （株）文教医療ソリューション事業部 事業部長 長野 伸幸 氏	17名
	県西	02.5.27	書面開催	総会	全館
	大学図書館部会	02.9月 02.9月	メール会議 WEB提供	総会 テーマ：読書バリアフリー法を踏まえた図書館 の障害者サービスに関する資料を公開	全館 全館
委員会	研 委 員 修 会	02.6月 02.8.5 02.11月 03.1.30 02.3.4	書面開催 茨城県立図書館 オンライン オンライン	第1回委員会 令和2年度研修計画立案 第2回委員会 令和2年度研修計画検討 令和3年度研修計画アンケート依頼 第3回委員会 令和3年度研修計画検討 第4回委員会 令和3年度研修計画作成	書面 10名 10名 12名
	相 互 協 力 委 員 会			休会（令和2～3年度）	— —
	調 査 研 究 委 員 会	03.2.24	茨城県立図書館	第1回委員会 調査報告書テーマ検討	10名 —
事業	いばらき読書 フェスティバル2020 (名義共催)	中止		感謝状贈呈（読書活動の振興発展に功績が顕著 なもの）、賞状授与（読書感想文コンクール入 賞者）、記念講演会、その他各種発表等	
	茨城の図書館発行	02.8.31		「茨城の図書館」の発行（320部）	—
	資料送付	随時		郵送・宅配便により各館へ配付	—

第2号議案 令和2年度収支決算書について

収入の部

単位:円

項目	予算額	決算額	比較増減(△)	備考
1 繰越金	197,282	197,282	0	
2 負担金	724,000	724,000	0	計82館
(1) 県立図書館	35,000	35,000	0	35,000円× 1館
(2) 図書館設置市町村	488,500	488,500	0	11,500円× 37館 3,000円× 21館(2館目以降)
(3) 図書館未設置市町村	24,500	24,500	0	3,500円× 7館
(4) 私立図書館	3,500	3,500	0	3,500円× 1館
(5) 大学図書館	138,000	138,000	0	11,500円× 12館
(6) その他の機関及び施設	34,500	34,500	0	11,500円× 3館
3 諸収入	61,318	58,244	△ 3,074	日本図書館協会より 58,240円 預金利息 4円
計	982,600	979,526	△ 3,074	

支出の部

項目	予算額	決算額	残額(△)	備考
1 会議費	5,000	909	4,091	役員会・委員会
2 事業費	911,000	411,778	499,222	
(1) 職員研修費	220,000	68,328	151,672	初任者研修会費 館長研修会費 テーマ別研修会費 38,528円 児童サービス研修会費 29,800円
(2) 表彰費	35,000	35,000	0	表彰者7人
(3) 資料運搬費	10,000	7,978	2,022	資料郵送代
(4) 広報・出版費	90,000	89,408	592	「茨城の図書館」発行 調査研究委員会報告書Ⅶ発行
(5) 研修委員会費	35,000	9,034	25,966	旅費
(6) 相互協力委員会費	15,000		15,000	休会
(7) 調査研究委員会費	15,000	2,400	12,600	旅費
(8) 部会活動費	491,000	199,630	291,370	公共図書館部会 県北地区部会 30,404円 県央・鹿行地区部会 7,200円 県南地区部会 16,496円 県西地区部会 0円 大学図書館部会 0円 図書修理研修会 145,530円
3 事務費	20,000	6,270	13,730	振込手数料
4 旅費	5,000	1,860	3,140	
5 負担金	5,000	5,000	0	県読書推進運動協議会会費
6 予備費	36,600	0	36,600	
計	982,600	425,817	556,783	

収入 979,526


支出 425,817


差引残額 553,709 (次年度繰越)

会計監査報告

帳票及び証拠書類等監査の結果、適正に処理されていることを認めます。

令和3年4月16日

監事 石崎裕子 

監事 根本知言 

3 第3号議案 茨城県図書館協会表彰規定施行内規の改正について

(1) 茨城県図書館協会表彰規定 施行内規の一部を次のように改正する。

第3号の一部を次のように改める。

(3) 職員として10年以上勤務し、功労があり転退職した者。

を

(3) 茨城県図書館協会加盟館の職員（会計年度任用職員（地公法 22 条の2）含む）
として10年以上勤務し、功労があり転退職した者。
に改める。

この内規は令和2年4月1日から適用する。

を追加する。

新旧対照表

新	旧
<p>表彰規定施行内規</p> <p>第2条第2号の適用については次による。</p> <p>(1) 略</p> <p>(2) 略</p> <p>(3) <u>茨城県図書館協会加盟館の職員（会計年度任用職員（地公法22条の2）含む）として10年以上勤務し、功労があり転退職した者。</u></p> <p><u>この内規は令和2年4月1日から適用する。</u></p>	<p>表彰規定施行内規</p> <p>第2条第2号の適用については次による。</p> <p>(1) 略</p> <p>(2) 略</p> <p>(3) 職員として10年以上勤務し、功労があり転退職した者。</p>

第4号議案 令和3年度事業計画(案)について

	事業名	期日	会場	内容
会 議	役員会	03.4.16(金)	茨城県立図書館	令和3年度総会議事について ・令和2年度事業, 決算報告 ・会計監査報告 ・令和3年度事業計画, 予算(案) ・功労者表彰等
		04.3月下旬	茨城県立図書館	令和4年度総会議事について ・令和3年度事業, 決算報告 ・令和4年度事業計画, 予算(案)
	総会	03.5.20(木)	書面開催	令和3年度総会議事について ・令和2年度事業, 決算報告 ・会計監査報告 ・令和3年度事業計画, 予算(案) ・功労者表彰等
	理事会	03.10月	書面送付	・令和3年度上半期事業経過及び下半期事業執行計画についての報告等
研 修	公立図書館長 研修会	03.4.16(金)	水戸生涯 学習センター	「図書館と危機管理について」(仮) 講師: 白河市立図書館 館長 中沢 孝之 氏(元日図協災害対策委員)
	初任者研修会	03.6.1(火)	オンライン	「図書館サービスの基本と図書館員としての心構え」 講師: 東京家政大学非常勤講師 芦川 肇 氏 「著作権入門」 講師: 調布市立図書館館長/JLA著作権委員会委員長 小池 信彦 氏
		03.7.16(金)	オンライン	「レファレンス入門」(仮) 講師: 県立図書館 主任司書 重藤 かすみ 氏 講師: 県立図書館 司書 岩淵 優衣 氏
	ステップアップ 研修会	03.9月 上・中旬	オンライン	第1部 コロナ対策(感染症対策中心)について(仮) 講師: 白河市立図書館 館長 中沢 孝之 氏 (元日図協災害対策委員) 第2部 感染症と予防対策について(仮) 講師: 茨城県衛生研究所 職員(研究員)
		03.11月 中旬	オンライン	「図書館における多文化サービスについて」(仮) 講師: 武蔵野大学 ランゲージセンター助教授 高橋 桂子 氏
	児童サービス 研修会	03.10月 月上旬	オンライン	「ブックトークについて」(仮) 講師: 関東学院小学校 司書教諭 徐 奈美氏
		03.12月 上・中旬	オンライン	「絵本の持つ力」(仮) 講師: 株式会社福音館書店 顧問 川崎 康夫 氏
	その他の研修会	04.1月~2月 (2回)	オンライン	第1部「クレーム対応研修」(仮) 講師: (株)図書館流通センター 第2部 電子書籍・電子図書館の現状について 講師: (株)図書館流通センター 鹿嶋市立中央図書館 職員

事業名		期日	会場	内容
研 修 会	県北	03.5月 未定	未定 ひたちなか市佐野図書館	総会 研修会
	県央・鹿行	未定 未定	未定 未定	総会 研修会
	県南	03.5月 未定 未定	つくば市立中央図書館 未定 未定	総会 第1回研修会 第2回研修会
	県西	未定 未定	未定 未定	総会 視察研修・情報交換会等
	大学図書館部会	03.5月 未定	未定 筑波大学	総会 研修会
委 員 会	研 修 委 員 会	03.5月 03.9月 04.1月 04.3月	茨城県立図書館	第1回委員会 03年度研修計画立案 第2回委員会 03年度下期研修計画 第3回委員会 04年度研修計画立案 第4回委員会 04年度研修計画立案
	調査研究委員会	03.7月 03.9月 04.1月	茨城県立図書館 メー ル 会 議 茨城県立図書館	第1回委員会 調査研究報告書作成 第2回委員会 調査研究報告書作成 第3回委員会 調査研究報告書発行
	相互協力委員会	休会		
事 業	いばらき読書 フェスティバル2021 (名義共催)	03.11.7(日)	茨城県立図書館	感謝状贈呈(読書活動の振興発展に功績が顕著なもの), 賞状授与(読書感想文コンクール入賞者), 記念講演会, その他各種発表等
	茨城の図書館の発行	03.9月予定		「茨城の図書館」の発行 (320部)
	資料送付	随時		郵送・宅配便により各館へ配付

※ 茨城県立図書館が開催する会議

会 議	県 内 公 共 図 書 館 長 会 議	03.4.16(金)	水戸生涯 学習センター	・茨城県立図書館の主な事業について ・茨城県教育委員会の事業について
--------	------------------------	------------	----------------	---------------------------------------

第5号議案 令和3年度収支予算書（案）について

収入の部

単位:円

項 目	予 算 額	02年度予算	増減(△)	備 考
1 繰 越 金	553,709	197,282	356,427	
2 負 担 金	510,000	724,000	△ 214,000	計81館
(1) 県 立 図 書 館	32,500	35,000	△ 2,500	35000-2500=32500円 1 館
(2) 図 書 館 設 置 市 町 村	343,500	488,500	△ 145,000	11500-2500= 9000円 37 館 3000-2500= 500円 21 館 (2館目以降)
(3) 図 書 館 未 設 置 市 町 村	7,000	24,500	△ 17,500	3500-2500=1000円 7 館
(4) 私 立 図 書 館	1,000	3,500	△ 2,500	3500-2500=1000円 1 館
(5) 大 学 図 書 館	99,000	138,000	△ 39,000	11500-2500=9000円 11 館 筑波学院大学退会
(6) その他の機関及び施設	27,000	34,500	△ 7,500	11500-2500=9000円 3 館
3 諸 収 入	58,241	61,318	△ 3,077	日本図書館協会より 58,240 円 預金利息 1 円
計	1,121,950	982,600	139,350	

支出の部

項 目	予 算 額	02年度予算	増減(△)	備 考
1 会 議 費	5,000	5,000	0	役員会・理事会
2 事 業 費	785,000	911,000	△ 126,000	
(1) 職 員 研 修 費	220,000	220,000	0	0 初任者研修会費 60,000 円 0 館長研修会費 50,000 円 0 ステップアップ研修会費 60,000 円 0 児童サービス研修会費 50,000 円 0
(2) 表 彰 費	35,000	35,000	0	0 賞状用紙, 記念品代
(3) 資 料 運 搬 費	10,000	10,000	0	0 資料郵送用切手代
(4) 広 報 ・ 出 版 費	220,000	90,000	130,000	「茨城の図書館」印刷発行、調査研究報告書発行(2年毎)
(5) 研 修 委 員 会 費	25,000	35,000	△ 10,000	研修委員会旅費
(6) 相 互 協 力 委 員 会 費	0	15,000	△ 15,000	休会
(7) 調 査 研 究 委 員 会 費	15,000	15,000	0	0 調査研究委員会旅費
(8) 部 会 活 動 費	260,000	491,000	△ 231,000	公共図書館部会 0 県北地区部会 40,000 円 0 県央・鹿行地区部会 40,000 円 0 県南地区部会 40,000 円 0 県西地区部会 40,000 円 0 大学図書館部会 40,000 円 0 その他研修会 60,000 円
3 事 務 費	20,000	20,000	0	0 事務局経費(振込手数料, コピー代等)
4 旅 費	5,000	5,000	0	0 役員会等旅費
5 負 担 金	5,000	5,000	0	0 県読書推進運動協議会会費
6 予 備 費	301,950	36,600	265,350	
計	1,121,950	982,600	139,350	

表彰

令和3年度 茨城県図書館協会功労者表彰について

館名	氏名	年齢	表彰理由
茨城県立図書館	(シゲフジカスミ) 重藤 かすみ	45	<p>20年間茨城県立図書館に勤務し、図書館運営に功労があった。</p> <p>平成13年度から19年度までを司書として、平成20年度から平成25年度までを副主任司書として、平成26年度から令和2年度までを主任司書として、20年間茨城県立図書館の情報資料課に勤務し、図書館の資料整備等に功労があった。</p> <p>※図書館勤務 20年 表彰規定施行内規第2条第2号(1)</p>
古河市三和図書館	(アライ トシキ) 荒井 利昭	53	<p>長年にわたり図書業務を担当し、入庁した年から移動図書館を担当し、翌年には図書館システムの更改に尽力しました。また、同年ユースセンター総和図書室の開室準備も手がけました。その後小堤学区公民館図書室の設計と開室準備にも携わり、ブックスタートの立ち上げも行うなど、古河市の図書館行政に大いに貢献している。</p> <p>※図書館勤務 32年 第2条第2号(1)</p>
牛久市立中央図書館	(ミヤタ ナツミ) 宮田 夏海	48	<p>牛久市立図書館の職員として12年という長きに渡り尽力し、牛久市立図書館の運営と発展に寄与したことから推薦する</p> <p>※図書館勤務 12年 第2条第2号(3)</p>
取手市立ふじしろ図書館	(イイジマ ユウコ) 飯島 裕子	50	<p>永年図書館関係の事務に従事し、功労のあった者</p> <p>※図書館勤務 13年 第2条第2号(3)</p>

館名	氏名	年齢	表彰理由
取手市立ふじしろ図書館	(キクタ アキコ) 菊田 信子	46	永年図書館関係の事務に従事し、功労のあった者である。 ※図書館勤務 24年 第2条第2号(1)
筑波大学附属図書館	(オオクボ アケミ) 大久保 明美	60	昭和58年から38年間の永きにわたり、サービスと管理の両面において図書系業務に携わり、図書館の発展に寄与した。平成28年度からは情報企画課主幹として、「新日本古典籍総合データベース」構築事業、筑波大学機関リポジトリによる研究成果情報発信、附属図書館特別展等の展示事業、貴重資料修復事業等幅広い業務にリーダーシップと実力を発揮し、他職員の範となっている。特に貴重資料修復事業では公益法人等助成金の獲得により修復を推進して、文化財保存に大きく貢献した。 永年図書館関係の事務に従事し功労があった (表彰規定第2条第2号該当) ※図書館勤務 38年 第2条第2号(1)

令和3年度第1回 茨城県図書館協会総会 説明資料

1 開催等 書面開催（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）

2 議 事

- (1) 第1号議案「令和2年度事業報告について」
- (2) 第2号議案「令和2年度決算及び会計監査報告について」
- (3) 第3号議案「茨城県図書館協会公共図書館部会会則の改正について」
- (4) 第4号議案「令和3年度事業計画（案）について」
- (5) 第5号議案「令和3年度収支予算書（案）について」
- (6) 表 彰 「令和2年度茨城県図書館協会功労者表彰について」
- (7) 連絡事項について

3 議事について

(1) 第1号議案「令和2年度事業報告について」

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大を受けて、年度当初計画から大きく変更となりました。4月～7月の役員会・総会は書面開催、館長研修会・第1回初任者研修会は中止となりました。9月以降の各研修会は、各館のインターネット環境を調査し、インターネットを利用したオンライン研修会を実施しました。また、その他の研修会「図書修理（絵本）研修会」についても、実技講習会ですが株式会社キハラの協力のもと、オンライン研修会として実施しました。オンライン研修会は、集合研修と比べて学習効果に疑問がある、人的交流ができない、情報交換力が不足であるなどデメリットもありますが、反面、旅費費用が削減できる、出張時間がなくなるので時間の大幅な節約になる、所属にて研修参加できるので、1館から多数の参加が可能である、など実際に実施してみてメリットも多くありました。

また、協会事務局として1年間オンライン研修会・オンライン会議を実施し、申込み・資料配布・アンケート実施等の事務処理の大部分を、インターネットを利用してデジタル化することができました。その副次効果として、研修会・会議における紙資源の大規模な節約（集合研修比較約95%程度削減）へとつながりました。世界中の研修会・会議がすべてオンライン会議へと切り替えることができるなら、紙資源の節約効果は計り知れなく、地球環境への負荷を大きく減少させることができると思います。

その他各地区部会事業・各委員会等事業は資料のとおりです。

(2) 第2号議案「令和2年度決算及び会計監査報告について」

(収入について)

日本図書館協会からの地域図書館団体活動費は、会員数に応じた配分額になっていますが、個人会員数の減により決算額の減となっています。

(支出について)

職員研修費については、新型コロナウイルス感染拡大によって各研修会が中止、及びオンライン研修会化により講師旅費減少による残額となっています。各研修委員会費・相互協力委員会費・調査研究委員会費も、上記理由により会議回数の減少及びオンライン化による旅費の残額となっています。部会活動費については、図書修理研修会をオンライン化したことにより講師委託費用を大幅に節約できることによる残額と、各地区部会研修会等の自粛による合計残額です。収入から支出を引いた553,709円が次年度繰越金となります。上記理由により例年の倍額の繰越金が発生しています。繰越金については、例年20万円程度であります。協会の予算執行上左記金額は必要と考えますが、令和2年度は例年より更に20万円ほど多く繰越金が発生していますので、その取扱いについては令和3

年度予算（案）にて提案いたします。

(3) 第3号議案「茨城県図書館協会表彰規定施行内規の改正について」

茨城県図書館協会表彰規定 施行内規の文言を改正します。

第2条第2項第3号を令和2年度4月からの会計年度任用職員制度開始に合わせまして、議案のとおり改正いたします。会計年度任用職員は採用試験を経ることで、継続して加盟館に勤務することができるようになりましたので、図書館協会加盟館の職員として、表彰対象者として明確に含める記述とします。

(4) 第4号議案「令和3年度事業計画（案）について」

例年どおり、役員会（4月・3月）・総会（5月）・各研修会（10回）の開催を計画しています。公立図書館長会議（茨城県立図書館主催）を集合開催したことに伴い、第1回役員会・公立図書館長研修会は集合開催としました。しかし、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、総会は書面開催、各研修会は原則オンライン研修会といたします。

研修項目は原則例年どおりですが、「テーマ別研修会」を令和元年度以前の「ステップアップ研修会」に名称変更しています。「その他研修会」については、2年連続にて図書修理研修会を実施したため、本年度は図書館流通センターに依頼をし、クレーム対応研修及び電子書籍・電子図書館の現状についてのオンライン研修会を実施いたします。テーマ決定は、各館からのアンケート要望及び研修委員会内部での要望があったためです。

特に電子図書館は新型コロナウイルス感染拡大対策としても有効であるので、現状についてメリット・デメリットを併せて講義していただきます。

調査研究委員会は、本年度末報告書発行にむけて事業を継続いたします。

(5) 第5号議案「令和3年度収支予算書（案）について」

（収入について）

令和3年度からは、大学部会の筑波学院大学が退会とすることから、それにより収入が減となります。また、先に説明したとおり、令和2年度は多額の繰越金が発生しています。例年の倍額の繰越金を解消するため、令和3年度は各加盟館の当図書館協会負担金を一律2500円減額し徴収することといたします。

（支出について）

主な増減費目について説明いたします。2（4）広報出版費ですが、2年に1回発行の調査研究報告書（調査研究委員会）を印刷するための費用増です。同（5）研修委員会は会議のオンライン化による費用減、（6）相互協力委員会費は同委員会の令和2～3年度休会の為の減額です。（8）部会活動費ですが、その他の研修会を実技研修会から講義研修会に変更したことによる研修費用削減の減です。6 予備費は上記予算増減にともなう収支調整による増額となっています。

（6）の相互協力委員会休会理由ですが、制度が始まって年数が経ち、同じく協会の調査研究委員会と業務内容が重複してきたため、令和2～3年度の2年間休会とさせていただきます。

(6) 表彰について 「令和3年度茨城県図書館協会功労者表彰について」

資料のとおり、各館から推薦され規定を満たしている7名の表彰となっています。

(7) その他事務局からの連絡事項について

令和2年度に引き続き令和3年度も茨城県立図書館長が、関東地区公共図書館協議会の会長を担当します。事務局も茨城県立図書館に置かれ、茨城県図書館協会事務局（普及課長・事務局担当）が担当します。加盟館の皆様には、ご協力をいただく機会が多くなるかと思えます。何卒よろしくお願いいたします。